

人権教育

VHS

NO	種類	年度	作品名	時間	対象	内 容
1	VHS	H8	心の叫びがきこえますか	35分	中学生 ～一般	中学2年生の男子生徒が、イジメを苦しんで自殺した。この事件は死を決意した経緯を書き綴った遺書を残していたことから全国に大きな衝撃を与えた。動揺の自殺事件は、その前後にも起こっている。この映画は、イジメに追い込まれた女子中学生の、2人の両親の痛恨の思いを通して、いじめが犯罪であり人権を侵害し、決して許してはならないことを検証する。
2	VHS	H8	つくられた身分制度 (第1部)	21分	中学生 ～一般	福岡県の場合、被差別部落の成立過程は一般と違う。各藩によって異なる身分制度の形成と、その中でつくられて起こった被差別落について描きます。
3	VHS	H8	部落差別の強化(第2部)	29分	中学生 ～一般	武士の体面を保つために5人の無実な若者の命を奪った事件を発端に支配者である武士たちが、どのような理由から部落差別を強化し、民衆の対立をあおりつつ、たくみに行刑役や農業などに被差別部落の人々を利用して行ったかを描きます。
4	VHS	H8	部落差別をなくすあゆみ(第3部)	27分	中学生 ～一般	第3部では、戦後の解放運動の再建、国や福岡県における同和対策事業を描き、現在の同和問題の正しい理解をつなぐように構成しています。
5	VHS	H8	わすれるもんか	40分	小学生 ～一般	感動の珠玉編！！佐藤州男原作のアニメ化。クリスマスイブに開かれた目の不自由な正彦のギター演奏会に集まった満員の聴衆を感動させたものは。。正彦の音楽的才能の芽を育んだ幼稚園の先生や正彦の行き方に触れて心を入れかえた番長の健治たちが奏でる心温まる物語。
6	VHS	H8	芽吹き	41分	小学生 ～一般	18年前から苦しみ続けてきた老婆と、部落出身の高校生の剛。2人が救いの手を差し伸べた小2の少女の思いやりが彼らの心に愛の灯を点し、素晴らしい結末に導いていく。
7	VHS	H8	友情のキックオフ	27分	小学生	この物語は転校生の少年を迎えて初めて<差別>に出合った子どもたちの波紋をとらえ、その中で積極的に考え行動しようとする主人公の少女を軸に望ましい真の友情のあり方を探り「差別しない、させない、許さない」という子どもたちの認識の高まりを描いています。
8	VHS	H8	誇りうる部落の歴史	30分	一般	最近、長野県、さらに東日本を中心に近世被差別民の仕事・技術・文化を検証した成果に基づき、この人たちが当時の主要な生産関係と社会生活の中で重要な役割を担ってきた事実を知り、正しい部落観をもってもらう目的で製作した。
9	VHS	H8	ぼくだってきれいにしたんだ	15分	小学生	服装の汚れから「すすけのマーヤン」とあだ名され、差別に苦しむ小学3年生の正夫の例をとりあげ、そうした差別に対して傍観的な周囲の児童の態度も問題にしなが、ひとりの問題として解決していけるような「仲間づくり」「学校づくり」こそが重要なのだということを浮かび上がらせる。
10	VHS	H9	いじめを考える(加害者の心の弱さ)	14分	小学生 ～一般	多くの実体験をもとに、なぜいじめに走るのか、なぜ傍観するのかを考えるための素材として、加害者の心の歪みや弱さ卑劣な行動を黙認することは、加担しているのだ、ということに気付いてください。

11	VHS	H9	友だちの心の痛み	25分	小学生 ～一般	学級の多数派と見なされる無関心層。いじめをめぐる学級会の討論を通じて、傍観者の一人、芳子がいじめられる子の心の痛みが分かり、正す子に成長するまでを追う。
12	VHS	H10	生きているのがこわい	28分	小学生 ～一般	自殺した多くの子供たちは、いじめへの怒りや悲しみを綴った遺書を残しています。映画はこの遺書にスポットをあてます。
13	VHS	H10	純がくれた命	10分	小学生 ～一般	いじめに耐えかねて、自殺を図った少年が難病と戦う少年と病院で同室になった。自分とは全く異なる生きることへの強い意志を抱く少年との交流で生命の大切さを模索し始める。
14	VHS	H10	二匹の猫と元気な家族	25分	小学生 ～一般	神戸で大震災にあったある家族が東京に引越してきて、それぞれが新しい生活や身近に起こるいじめや差別にとまどいながらも、それを乗り越えいく姿をユーモアとちょっぴりの涙で描いています。
15	VHS	H10	生きている	15分	小学生 と中学生	決してリセットすることのできない、そして、だからこそ尊い「命」について主人公の少年の目を通し、「生きている」ことへの感動と家族の愛、将来への希望、友情の大切さを見つめていきます。
16	VHS	H10	ある日突然に…君に「いじめ」は似合わない。	78分	中学生	中学の卓也は、いじめの現場を偶然見たことから、ある日突然、いわれなきいじめを受けはじめる。誰にも言えない卓也の心は閉ざされていくが、化石を掘る父の姿にいつしか卓也の心は…
18	VHS	H11	こんど逢うとき	15分	小学生 ～一般	人権問題は大きな社会問題として国際的潮流になっていることに鑑み「人権教育のための国連10年」が1995年に制定されたのを機に、わが国における部落差別を国際社会の中でどのように受けとめるか、日系三世の留学生である尚美の姿を通して学習を進めます。
19	VHS	H11	おじいちゃんの花火	25分	中学生 ～一般	中学生の百合子、一志、花火職人の祖父などを通して、人と人とのつながりを大切に、一人一人の人権が尊重される社会づくりについて考えさせるアニメーションドラマ。
20	VHS	H11	風と大地と梨の木と第1章故郷はひとつ	45分	一般	鳥取県が全国に先駆けて「人権尊重の社会づくり条例」を制定し、その実現に向けての取り組みとして企画され、人権問題をあらゆる角度から学べることを目的とした作品。
21	VHS	H11	風と大地と梨の木と第2章故郷はひとつ	45分	一般	シリーズ第2章、妹の結婚相手が車椅子に乗った障害者だということを知り、絶句する主人公信彦。自分のものさしで物事を判断し、他の価値観を排除していく人間の身勝手さ。人は問題に直面した時、自分の本心にうろたえる。そして、大地はその答えをそっと教えてくれる。
22	VHS	H11	職場の男女差別を無くそう	28分	一般	職場における女性ゆけの差別の具体的問題点を示すとともに男女雇用機会均等法の改正に際し提案された。積極的男女平等促進案の理念をわかりやすく紹介し、職場での男女平等は女性の地位向上を実現するためのステップであることを実感させます。
23	VHS	H11	セクシャルハラスメントと女性の人権	24分	一般	このビデオは、「セクハラ」とはどういうことなのか、具体的事例を示しながらその実態に迫ります。さらに、「なぜセクハラが起きるのか」「セクハラを起さないためにはどうしたら良いのか」「セクハラにあったらどうすればよいのか」等を示すとともに、考察を深めていく構成になっています。

24	VHS	H11	そして出発	54分	一般	直子は、高校時代の手紙によって受けた心の痛みとこだわりを引きずったまま、恵実と再会した。そして今、子供の事故を契機に、部落の出身であることを隠してきた恵美の夫が、初めてそれを明かす。夫と共に差別に立ち向かう恵美の姿に直子は…。
25	VHS	H11	わたしだけが	15分	小学生	他校から転校してきて、いわれない差別を受ける秋子。学級の他の児童のさまざまな対応の姿を描きながら、直接、差別する者だけでなく、実は、まわりで傍観的な立場をとっている子供も、差別をささえ温存させているのだということを理解させます。
26	VHS	H11	まじめで悪いか	32分	中学生	この作品では、みんなに嫌われるからと、自分のまじめな性格を押し隠して振舞っているものの、心の底では他の子供たちのだらしない行為を許すことが出来ず、密かに悩んでいる中学生に焦点を当てます。
27	VHS	H11	しらんぷり	21分	小学生 ～一般	いじめと対峙した少年の心の葛藤のドラマをリアルに描き出しています。少年の心の叫びが爆発するラストシーンが胸を打ちます。
28	VHS	H12	さるカニ合戦「いじめっこザルと正直カニさん」	12分	幼児～ 小学生	お話好きの仙人が現れると、山の動物たちが昔話をせがみます。「きょうはサルカニ合戦を聞かせよう」でも、仙人の話すサルカニ合戦は、みんなの知ってるお話とはちょっと違う。仕返しがすんで、いい気持ちのはずのカニさんたちまで「おさるさん、かわいそう」と泣き出すのですから。おなじみのサルカニ合戦をモチーフに、いじめを考える初期学習教材です。
29	VHS	H12	がんばれまあちゃん	48分	小学生 ～一般	生まれつき耳が聞こえなく、話もできない5歳のまあちゃんが、障害にぶつかりながら温かな家庭に見守られ成長していく姿を、姉・かよの目を通して描きます。
30	VHS	H12	サインはストレート	45分	高校生 ～一般	高校野球をモチーフにしたこの映画は、高校生たちが部落差別の解消を目指して立ち向かっていくその姿を明るく爽快なタッチで描き、同和問題解決への積極的な態度と実践力を育てて、人権尊重の精神を基盤とした差別のない明るい地域社会作りを目指す一歩となることを願って制作されました。
31	VHS	H12	愛は海よりも深く	55分	一般	揺れ動く国際社会の中、外国人から見た人権意識に視点をあてる。サンコン氏は語る「僕の肌、黒いでしょ。肌の色隠せないの。僕思うの、心の問題が差別をなくしていくの。だって、同じ地球に住む人間だもの。」
32	VHS	H12	だんじり磯子	54分	小学生 ～一般	だんじり磯子に合わせ、子供たちの心が1つになり、大人たちの心を動かし、人権問題を解決していく。
33	VHS	H12	草太の誓い差別に負けない力	15分	小学生 ～一般	江戸時代、農民や町人よりもさらに低い身分に置かれた人々がいました。これはその身分に生まれた少年が受けた、差別と怒りの物語です。いわれない差別を歴史的背景や差別の不合理性を、少年の済んだ眼を通して描いています。
34	VHS	H13	ハンセン病を知っていますか？現代医学で抑圧された病気	22分	中学生 ～一般	不治の病として恐れられていたハンセン病が、現代医学で治る病気となるまでの経緯を紹介している。そして、長い歴史の中から生じた誤解や偏見に耐え、今新しく地域住民との交流が始まっているハンセン病元患者さんの姿を通して、ハンセン病に対する正しい知識を持ち、ハンセン病問題を克服する方法を提案している。

35	VHS	H13	幼い命の悲鳴を救うために～地域の虐待防止	26分	一般	相次ぐ児童虐待事件。虐待の多くは日常生活の片隅で起こり、外部からの的確な対処が難しいといわれています。この作品は、子供の悲鳴を耳にしたある主婦のドラマを軸として、虐待問題への関わり方を探っていきます。
36	VHS	H13	一度しかないときを～一人で悩まないで～	16分	中学生～一般	今の悩みは？学校生活は？友達って？先生って？家族って？全部人の所為にしていませんか。自分から何かを問う。中学生の本音の部分を多くの証言をもとに描き出した作品
37	VHS	H13	いのち輝くとき	30分	一般	久美は昇を保育園に預けて働いているが、昇は保育園をいやがり帰って来てしまう。悲しみに沈んだ久美の顔を見た健吉は「何か心配事があったら相談に乗りますよ」と声を掛ける。久美は健吉の言葉に笑みを浮かべる。菜園の『収穫祭』の日。新次郎と一緒に白菜を引き抜く昇は笑顔を見せたが、しゃべることはなかった。
38	VHS	H13	風のひびき	54分	一般	坂本奈緒は、恋人の高野敦からプロポーズされて結婚の約束をしたが、淳の両親が二人の結婚を認めるかどうか、気がかりだった。奈緒は聴覚に障害があるが、機器を活用して一人暮らし、手話ができるホームヘルパーとして働いている。
39	VHS	H13	蛍の舞う街	42分	一般	寺内彩子が陽介の中学校のマンネリPTAの委員を、心ならずも引き受けたところから話は始まる。仕事人間で亭主関白の順二は露骨にいやな顔をした。小林多恵子は女性でタクシーの運転手をしているが、女性であることから、仕事で様々ないやがらせを受ける。さらに…
40	VHS	H13	その時君なら～あるいじめの体験から	20分	中学生	中学2年生の大根田良樹は、同じクラスの石川を中心とするグループのいじめの対象になっていた。良樹はどうしてこうなったのか、どうしたら良いのか、誰にも相談できずに一人で悩んでいた。部活動でトランペットを練習している時だけが、彼の悩みを忘れさせてくれる唯一の時間だった。
41	VHS	H13	メール	54分	中学生～一般	ホームページ上での、悪質な差別的記事で被害を受ける人が急増しています。便利で有益なインターネットなのに…
42	VHS	H13	セクハラへの代償	24分	一般	セクハラは、被害者・加害者間の個人レベルの問題に限られません。組織における労働意欲や生産性の低下をもたらしたり、有能な人材を失ったり、莫大な損害賠償請求、さらに不買運動までにも発展しかねません。セクハラへの徹底防止は経営戦略の重要なファクターなのです。女性の能力を最大限に生かす職場作りが活力ある組織へと導きます。
43	VHS	H13	おじいちゃんのトマト	39分	小学生～一般	この物語を通して高齢者問題や外見の違いから生じるいじめや差別、不登校、命の尊さなどの問題をなげかけます。人は一人ひとり違っていることを認識した上で、相手の気持ちを思いやり、共に悩み、考え、生きることを喜び合える、そんな「ともに生きる」ことの大切さについて考えていただきたいと思います。
44	VHS	H13	いじめ14歳のMessage	25分	中学生～一般	14歳の女の子が学校で実際に「いじめ」にあいそれ乗り越えて書いた小説(パレットノベル大賞受賞作品)のビデオ作品

45	VHS	H13	アミーゴともだち	15分	小学生 ～一般	それぞれ異なった文化や言葉、習慣を持つ子供たちが、ときにすれ違いながらも、スポーツや動物とのふれあいを通して、真の友情にめざめ成長していく心あたたまる物語です。
46	VHS	H14	ワオくんのはね	17分	幼児～ 小学生	いじめられっ子が、自分の気持ちを大切に、身近な大人に見守られて「いやだ、やめて」と言えるようになり、みんなとなかよく遊べるようになるまでを描いています。子供たちがこのビデオを楽しみながら、違いを認め尊重し、相手を思いやる気持ちを育てていってくれることを願っています。
47	VHS	H14	夢、空高く(字幕入)	41分	小学生 ～一般	自治会で行われる凧揚げ大会の準備に多くの人がかかわっていく中で、親や子供の自立の問題、共生し協働することの意義などについて投げかけています。また、被差別の立場にある人の生き方を通して、「人それぞれが自分らしく生きる」とはどういうことかということを考えてみていただきたいと思います。
48	VHS	H14	はげ	16分	幼児～ 小学生	病気のために、頭がはげてしまった小学一年生の泉の日々を、あくまでも、子供の視点から出来るだけ具体的に描いたアニメーションです。
49	VHS	H14	翔太のあした(字幕入)	54分	小学生 ～一般	3部構成となっており、学校、職場、家庭とそれぞれの場面での男女の意識の差を描くことにより、未来を担う子ども達に、自ら男女共同参画社会の実現がどのような意義をもつかを考えてもらい、実現への行動力育んでもらうことを目的としています。
50	VHS	H14	いのち輝く灯	48分	小学生 ～一般	人生の途中で障害を持つ身となった奈津子とその恋人・雅人(母親が同和地区出身)そして、盲目の老人昭吉との関わりや家族を含めた周りの人々との関係を通して、「人権」とは何かを問いかけ、何故、人が人の人権を無視し差別するのか、また人が生きて行くうえで大切な「同胞の精神」とは何なのかを見る人に投げかけています。
51	VHS	H15	心の交響曲(シンフォニー)	43分	小学生 ～一般	家庭や身近なところで起こる言葉や力による暴力の問題を取り上げ、「人権の尊厳・いのちの尊さ」「自他共により良く生きていくためには何が必要か」「家族のあり方」などを考えます。
53	VHS	H15	ぬくもりの彩(いろ)	36分	小学生 ～一般	障害のある親と同居することになった家族が、同和地区の少年との出会いをきっかけに、それぞれがもつ差別意識の誤りに気づいていきます。人を思いやる心、家族のぬくもりを取り戻していく心の変化を描いています。
54	VHS	H16	セツちゃん	34分	小学生 ～一般	ある日、「セツちゃん」という転校生について家族に話し出した中学2年生の加奈子。「セツちゃん」がクラスでいじめられていると話す加奈子だが、実際は「セツちゃん」は存在せず、加奈子自身がいじめられているのだった。
55	VHS	H16	陽だまりの家(字幕入)	42分	小学生 ～一般	ある一人の女性とその娘が様々な出来事を乗り越えて成長していく様子を描いている。動物や自然も同じ時代にとともに暮す存在として認め合うことの重要性についてもふれている。
56	VHS	H16	ひびけ！和だいこ	22分	小学生 ～一般	子供を保護の対象としてのみならず、権利を行使する主体として積極的にとらえようとする「子供の権利条約」を踏まえ、大人と子供の関わり方や子供の「意見表明権」に焦点をあてた作品です。

57	VHS	H16	新しい風	30分	一般	聡子は近所に住む弥生の顔にできたアザを見てDVと覚り、弥生を自宅に誘ってケーキ作りをします。聡子の夫直之は駅前で酔いつぶれた弥生の夫義孝を家まで送り互いに夫婦観を語りあいます。隣人や地域の住民のひとりとして、家庭内の人権問題にどうかかわればよいのかを問う一般向け映画です。
58	VHS	H16	おはよの音が響く街に！	35分	小学生～一般	差別を受けながらも、希望を見だし、それを乗り越えて力強く生きる三世代の家族。一方、差別をしてはいけないことを知りながら、世間体にこだわる両親の心を正していく高校生。
59	VHS	H16	小学生の人権シリーズ「人権」ってなんだろう	14分	小学校(高学年)	今まで自分がどんなに愛され大切にされてきたかを知り、同じように誰もが大切な存在であることに気づく。他に「豆」と呼ばれている背の低い男子の心のうちを知ること、いじめについて考えたり、アジア系アメリカ人の転校生への偏見を見直したりする。
61	VHS	H17	渋染め一揆	30分	小学校(高学年)～一般	同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決にむけた教育・啓発に役立てたいと考え、岡山県における歴史的事実である渋染一揆をアニメーション化したものです。
62	VHS	H17	もう一度あの浜辺へ	38分	一般	日常生活の中で高齢者の人間としての尊厳を奪うようなことがないかどうかをふり返り、高齢者が安心して心豊かな生活を送ることができる社会を築いていくためにはどうすればいいかを考える作品。
63	VHS	H17	風の旅人	30分	中学生～一般	右手しか動かず、自分で動くことが出来ない主人公が、リアカーに乗り、それを通りがかりの人々に押ししてもらいながら旅をする物語。障害を苦にせず、人々の優しさに助けられながら精一杯生き抜いた重度身体障害者の感動的な物語です。
64	VHS	H17	めばえの朝(字幕入)	41分	中学生～一般	新しい生命の誕生を控えた家族とその周りの人々とのふれあいや葛藤を通して、「相手を理解すること」「尊重しあうこと」そして、「自分の問題として行動すること」の大切さや素晴らしさを描いています。
65	VHS	H17	ごめんね、ミーちゃん	12分	幼児～小学生	このアニメーションは、幼児・小学校低学年向けの分かりやすく心あたたまるストーリーの中で、どんな生きものにも尊いいちがあること、それを大切にしなければならないのだということを、やさしく、そして力強く、訴えかけます。
66	VHS	H18	きずだらけのリンゴ	23分	幼児～一般	人間に化けてだました女の子と友達になったいたずらタヌキのゲンタ。すっかり人間だと信じられ友達として楽しい日々が続くが嘘をついているのに耐えられなくなってくる。「うそ！」と言えたら、どんなに楽なことか。悩むゲンタが取った結論は…家庭や学校、地域での人権教育のための教材としてお勧めです。
67	VHS	H18	ヒューマン博士と考えよう～差別から人権の確立へ	28分	小学生～一般	部落史を生産と労働、芸能や文化とのかかわりでわかりやすく解説している。すでに、部落史に関する教材は所蔵しているが、政治起源説にもとづいたもので古い、この作品は最近の研究が生かされています。
68	VHS	H18	小さな叫び(字幕入)	30分	一般	夜、小さな子供の泣き声が悲しく響く。5歳の赤池有紀は母親からいじめを受けていた。それを知った大森梢は正義感があり他人が困っているのを黙って見ていられない性格。有紀を救うとともに赤池親子の関係が正常になるように心を砕く。そして、物語は梢の心臓病で急展開を迎える。

69	VHS	H18	大地の母きくゑ	32分	中学生 ～一般	同和地区で生まれた松芳きくゑさんが差別の中で生きてきた半生と貧しさ由に母が作ったうどん作りを通して地域活動に励む80歳の現在を描きます。
70	VHS	H18	ハンセン病今を生きる	49分	中学生 ～一般	ハンセン病であるがために幼い頃から親と別れ、強制的に隔離された国立療養所長島愛生園のハンセン病元患者の苦難の60年の歴史を描いたドキュメンタリー映像作品です。
71	VHS	H18	私たちと人権 子育て	32分	一般	「子育て」は「親育ち」ともいわれる。子供の成長に合わせて親自身も人間的に成長しなくてはならない。この映画では、共働き夫婦が子育てをする過程で、職場や家庭においての人権に関わる問題を取り上げ、私たちの人権意識について問題提起している。
72	VHS	H18	ノーマライゼーションを考えるシリーズ「精神障害者一歪んだイメージを問い直す」	22分	一般	障害者を取りまく状況が変わりつつある。知的障害者は施設から出て町で暮らし始めた。社会の一員として自己主張の声をあげ始める身体障害者もいる。精神病院に長期入院していた精神障害者たちや、彼らを取りまく人々の姿を追い、障害者の自立とノーマライゼーションの「いま」を考える。
73	VHS	H19	トモダチ(字幕入)	31分	中学生 ～一般	主人公の女子大生と中国人の留学生との交流中心に、文化の多様性を知り尊重すること、そして一人の人間として様々な違いを乗り越え触れ合う事の大切さを訴えます。
74	VHS	H19	表現から見た差別意識	30分	一般	差別表現には多くの場合、マスコミが関わっている。そして、「差別語」のリストを作り、その用語さえ使わなければよいのだという風潮もある。しかし、差別表現はそれのもとにある差別意識の反映。問題の本質を知り、意識構造を明らかにすることの大切さを伝えます。
75	VHS	H19	人権入門日常から考える10のヒント	23分	一般	ある男性の1日を追い、その一日の出来事の中で「人権を考える10のチェックポイント」を用意し、日常の中の身近な人権を改めて考えていきます。
76	VHS	H18	へんてこなボランティア	42分	中学生	平凡な女子中学生2人と、イジメ、不登校で人との関わりを閉ざしていた転校生の男子中学生が、読み書きが出来なくて辛い思いをしてきた老婆に文字を教え、念願の孫との手紙のやりとりが出来ようになり生き甲斐が生まれ感謝される。3人はこのふれあいの過程で、部落問題、イジメなどを主人公の明るく素直な視点でとらえ、考えていく、深く心に残る作品である。